



地方自治法 A（基本編）



研修のねらい

自治体職員として身につけるべき基礎的な法律知識である地方自治法を学び、地方自治制度の意義や地方分権改革により求められる地方公共団体の役割について理解を深めます。



受講対象者

市町村職員： 200人

主任級以下の職員



配信時期：視聴時間

7月下旬～9月下旬（予定）

視聴時間：約7:45



備考

視聴時間はあくまで目安となります。カリキュラムの内容によっては個人ワークが含まれるため、受講者の取り組み状況により、実際の視聴時間は記載時間と異なる場合があります。



研修概要

(株)東京リーガルマインド	地方自治法	7:45
講師 諸坂 佐利	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治のすがた 地方公共団体の骨組み 地方公共団体の事務・機能 自治立法 住民の権利 地方公共団体の機関 地方財政 公の施設 国および他の普通地方公共団体との関係 地方公営企業法 地方財政法 問題演習 	



こんな人におすすめ

- 地方公務員として必要な基礎知識を習得したい人
- 自治体業務の法的根拠を学び、日々の業務に役立てたい人



得られるスキル

- 情報収集能力（知識、分析力）
- 自己管理能力（コンプライアンス意識、責任感）



受講者の声

- 自分の業務の根拠や仕組みを理解できた。
- 地方公務員の仕事の基となる部分を振り返ることができた。
- 動画研修なので、自分のペースで受講できた。